

参加  
歓迎

- 博士後期課程学生およびポスドクでキャリアパスを検討している方
- 博士後期課程進学を検討している方
- 博士課程における人材育成について興味のある教員の皆様
- ポスドクや博士後期課程学生の採用を担当されている企業の皆様

挨拶

13:15～13:25

東北大学総長  
井上 明久 [工学博士]

来賓挨拶

13:25～13:35

文部科学省

基調講演

13:35～14:25

「国際競争力強化に  
高度人材育成を！」

(社)日本経済団体連合会  
産業技術委員会産学官連携推進部会 部長  
株式会社旭リサーチセンター代表取締役社長  
永里 善彦氏 [博士(エネルギー科学)]

特別講演

14:25～15:10

「フロントランナーとしての  
事業展開の中の博士人材の役割」

株式会社東芝  
R&Dセンター研究企画部企画担当 参事  
(技術企画室 産学連携担当 兼務)  
中山 康子氏

休憩

15:10～15:25

第3回東北大学  
高度イノベーション  
博士人材育成シンポジウム  
社会ニーズに応える  
高付加価値博士人材を目指して

入場  
無料

パネル討論

15:25～17:00

「社会ニーズに応える  
高付加価値博士人材を目指して」

コーディネーター

東北大学大学院情報科学研究科教授  
徳山 豪氏 [理学博士]

パネリスト(順不同)

株式会社 サクラ  
関 峰氏 [博士(工学)]  
(工学研究科博士後期課程修了、高度技術経営熟卒塾、  
長期インターンシップ[宮城県産業技術総合センター])

富士フィルムメディカル株式会社

小川 静香氏 [博士(医学)]  
(医学系研究科博士後期課程修了、高度技術経営熟卒塾)

昭和電工株式会社

菅原 徹也氏 [博士(理学)]  
(理学研究科博士後期課程修了、当センターキャリア支援室登録)

持田製薬株式会社

辻 拓史氏 [博士(生命科学)]  
(生命科学研究科博士後期課程修了、高度技術経営熟卒塾)

NPO起業準備中

土見 大介氏 [博士(医工学)]  
(医工学研究科博士後期課程修了、高度技術経営熟卒塾、  
長期インターンシップ[弘進ゴム])

九州工業大学

松本 剛明氏 [博士(工学)]  
(工学研究科博士後期課程修了、高度技術経営熟卒塾、  
長期インターンシップ[独IAV])

コメンテーター

科学技術振興機構 イノベ若手PO  
木村 忠正氏

閉会の挨拶

17:00～17:10

東北大学理事  
高度イノベーション博士人材育成センター長  
根元 義章 [工学博士]

交流会

17:15～19:00

東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 会議室ロビー

日時 平成24年2月27日 [月]

13:00～17:10 (受付12:30～)

場所 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール 会議室 (川内キャンパス)

参加費 無料 (交流会:参加費 一般3,000円 学生2,000円)

主催 東北大学 高度イノベーション博士人材育成センター  
Innovative Leaders Platform

【お問い合わせ・申し込み先】

高度イノベーション博士人材育成センター

TEL: 022-795-3231 FAX: 022-795-3232

参加ご希望の方は、下記URLより当センターHPのお申し込みページより参加登録を行って下さい。FAXまたはE-mailでも受け付けております。

HP: <http://www.ilp.tohoku.ac.jp/> E-mail: [high-ca@bureau.tohoku.ac.jp](mailto:high-ca@bureau.tohoku.ac.jp)

【締切り】平成24年2月17日(金) 定員(120名)になり次第受付終了致します。



TOHOKU  
UNIVERSITY

## 基調講演

### 「国際競争力強化に高度人材育成を！」



(社)日本経済団体連合会  
産業技術委員会産学官連携推進部会 部会長  
(株式会社旭リサーチセンター代表取締役社長)

#### 永里 善彦氏 [博士(エネルギー科学)]

1965年慶應義塾大学卒業後、同年4月 旭化成工業株式会社(現・旭化成株式会社)入社。入社後は情報システム部門、エンジニアリング部門、イオン交換膜事業部門、電子事業(半導体)部門に勤務、1987年11月 旭リサーチセンターに出向、2003年1月 旭リサーチセンターと中国遼寧省政府のシンクタンクである発展研究センターとの合併「遼寧中旭智業有限公司」董事長(～現在)2004年6月 旭リサーチセンター代表取締役社長、現在に至る。この間、1999年3月京都大学大学院エネルギー科学研究科博士後期課程終了。2004年2月 環境省・中央環境審議会臨時委員・総合政策部会/地球環境部会等委員(～現在)、2011年1月 経団連産業技術委員会産学官連携推進部会・部会長(～現在)、2011年2月 文部科学省 科学技術・学術審議会専門委員(～現在)など多くの外部委員等を担当されている。

## 特別講演

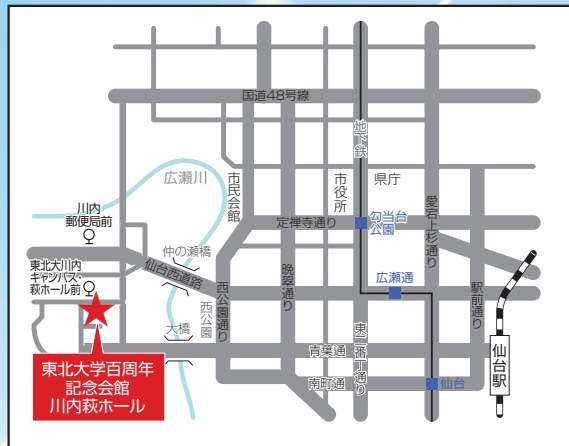
### 「フロントランナーとしての 事業展開の中の博士人材の役割」



株式会社東芝  
R&Dセンター研究企画部企画担当 参事  
(技術企画室 産学連携担当 兼務)

#### 中山 康子氏

1979年3月横浜国立大学工学部卒業後、(株)東芝総合研究所入社。入社後は2005年研究開発センター研究主幹、2008年～2009年東芝総合人材開発株式会社 マネジメント研修部 チーフプランナ、2010年～(株)東芝 研究開発センター研究企画部企画担当参事、イノベーション推進室参事、2011年～技術企画室 産学連携担当を兼務し現在に至る。入社以来、知識処理、ナレッジマネジメントの研究に従事、2003年ナレッジマネジメント方法論確立。2000年～2005年ナレッジマネジメント事業立上げに関わる。その後、全社知識継承、イノベーション・ナレッジマネジメントを推進。2008年～2009年 東芝総合人材開発株式会社 マネジメント研修部に出向し、経営幹部研修の企画を担当。2010年4月より(株)東芝に復職し、イノベーション・ナレッジマネジメント、人材育成、産学連携の業務を担っている。また、横浜国立大学、中央大学、東京農工大学の非常勤講師や経済産業省 日本工業標準調査会臨時委員として活躍している。



### 東北大学百周年記念会館 川内萩ホール

所在地:〒980-8576 宮城県仙台市青葉区川内40

Tel.: **022-795-3391**

- 仙台駅前9番のりばより「宮教大・青葉台行」または「青葉通経由動物公園循環」に乗り、「東北大川内キャンパス・萩ホール前」で下車(乗車時間約15分)徒歩3分
- 仙台駅前16番のりばより「広瀬通経由交通公園・川内(営)行」または「広瀬通経由交通公園循環」に乗り、「川内郵便局前」で下車(乗車時間約15分)徒歩7分

※所要時間は交通状況により異なります。

(参加ご希望の場合は、以下をFAXまたはE-mailでお送りください)  
E-mailをご利用の場合は、下記①から⑥までの内容を本文中に御記載ください。

## 『高度イノベーション博士人材育成シンポジウム』参加申込書

① 名 前(フリガナ)

② 連絡先(TEL & E-mail)

③ 所属(大学名、学部、研究科、企業名)

④ 身分(修士○年生、博士○年生、PD、教職員、役職名)

⑤ 交流会参加(○をつけて下さい) 出席 / 欠席 (交流会参加費一般3,000円 学生2,000円)

⑥ 高度技術経営塾またはキャリア支援室登録者の方( )期生( )年度登録者